

保育食育 実践プログラム

食物栄養学専攻
子ども生活専攻
担当 木下 ゆり 教授
高橋 恵美 講師



短大では、子どもの発達を理解し気持ちに寄り添った「食育」の実践に取り組んでいます。専攻の垣根を越えた多職種連携教育を展開し、現場で活躍できる人材の育成を行っています。保育士と栄養士になりきって、子どもの食の課題について事例検討する「模擬給食会議」や、食物アレルギーの子どもが楽しめる行事を想定した「食べて遊んで楽しい - 模擬こどもまつり -」を企画したり等、各専攻の専門性を活かしながら取り組みました。短大附属すみ幼稚園との食育を通じた交流や、郷土料理をテーマにした地域での調理講習会でも、これまでの経験を活かしながら活動していました。



服飾文化専攻 作品展

2023年8月1日～6日
東北電力グリーンプラザ



服飾文化専攻の作品展を東北電力グリーンプラザで開催しました。会場は仙台市中心部のビルの1Fで、厳しい暑さが続いたにもかかわらず、多くのお客様が会場に足を運びくださいました。

展示内容は、洋裁・手芸・染色・ファッションデザイン・テキスタイルデザインの授業作品と2022年度ファッションショー発表衣装です。ファッションショーの衣装も間近で見ることができ細かな手仕事が施されていることに気が付きます。服飾文化専攻で学べる様々な技法と、学生の学びの成果をご覧いただける場となりました。



学生の活躍 学生デザイン賞「金の卵賞」入選 &「KYOTO HAORI コンペティション」最終選考作品に選出

服飾文化専攻4年岩井太伸さん（埼玉県立川口高等学校出身）が2つのコンペティションで高い評価を受けました。『羽縁（はべり）』と称したこの作品は量の縁を用い、縁特有の光沢感や日本の伝統文様を活かすことを心掛けて制作したそうです。①一般社団法人総合デザイナー協会第54回・DAS 学生デザイン大賞大学生の部「金の卵賞」のファッション&テキスタイル部門で入選。②「KYOTO HAORI コンペティション」で作品が最終選考作品に選出。



スポーツ栄養学を 学びたい短大生・大学生を応援!

食物栄養学専攻&健康栄養学専攻
スポーツ栄養研究同好会
(顧問: 青柳 公大 講師・川俣 幸一 教授)



将来、スポーツに関わる栄養士・管理栄養士になりたい!という学生に対して、サークル活動として勉強会やフィールドワークを行っています。
①主にサークル勉強会、各種大会へのボランティア、練習会でのサポート活動、プロアスリートへの栄養サポートをされている方をお招きしての講演会、プロスポーツ観戦を行い知識を深めます。
②勉強会で学んだことをフィールド(栄養サポートの現場)で発揮するために、日々奮闘中です!

詳細はこちら
click!

8/19-20 山形県上山市坊平アスリートヴィレッジで宿泊帯同での栄養サポート活動を行いました!



市民ランナーチームの「ユナイテッドアスリーツ」(代表 菊地 篤 様)に所属する選手の栄養・練習サポートをさせていただきました。今回のサポートにあたり、競技特性理解のために練習会への参加、給与栄養目標量を設定し献立作成と試作、栄養指導案の作成と練習と、4月から準備をしてきました。

詳細はこちら
click!

豆知識

知っているようで知らない

子ども生活専攻で取得可能な「ピアヘルパー資格」って何?

「Peer」は「仲間」、「Helper」は「助ける人」という意味です。カウンセリングや関連する心理学の理論や方法について学習し、「教育」「福祉」「保育」などの実際場面で、「人とかかわるために必要な力を身につけた者」であることが証明される資格です。ピアヘルパーを通して得られる知識や技術は、保育現場においても保護者への相談対応や子ども同士の仲間づくりへの一役を担う内容として期待されています。本学では今年度より1年次の「ピアヘルパー演習」という科目で試験対策を行っており、12月の筆記試験に合格すると資格が認定されます。

東北生活文化大学・東北生活文化大学短期大学部のことを もっと知りたい方はこちらから

HP <https://www.mishima.ac.jp/tsb/>



SNS

入試・オープンキャンパスに関するお問合せ

東北生活文化大学
東北生活文化大学短期大学部 入試課・学募広報課
〒981-8585 仙台市泉区虹の丘 1-18-2

0120-20-7521 (平日9:00~17:00)

編集後記

五月八日に新型コロナウイルス感染症が2類相当から5類相当に移行したことにより、学生たちの活動がより活発になってきました。当たり前のようない「自分のやりたいことをやること」のありがたさ、日々忙しくも、充実した学生生活を送る学生の姿が、キラキラと輝いて見えます。(学募広報課)

生文大通信

東北生活文化大学・東北生活文化大学短期大学部 広報誌

No.3
2023.October



大学祭を盛り上げる!

今回の表紙を飾るのは、大学祭実行委員の学生さんたちです。忙しい授業の合間をぬって大学祭の準備を進めています。様々な学科専攻の学生がひとつになって活動できるのは小規模な本学ならではの。

表紙イラスト・大学祭ポスターデザイン: 藤平 みのりさん (美術表現学科3年/宮城県宮城野高等学校出身)

生文大通信 No.3 2023年10月発行
発行: 東北生活文化大学・東北生活文化大学短期大学部 学募広報課

TOPICS

2023.4 - 2023.9

2023年度前期の
本学の様子を
紹介します

- 大学 服飾文化専攻
- 大学 健康栄養学専攻
- 大学 美術表現学科
- 短大 食物栄養学専攻
- 短大 子ども生活専攻

QRコードから
詳細を
ご覧いただけます

A 4/4・4/5-4/7 入学式・新入生ガイダンス・歓迎行事



今年は桜満開の中、大学・短大の新入生と一緒に入学式を行いました。新入生歓迎行事は、在学生が考えたゲーム等を通して学生同士の交流を深める場となりました。

詳細はこちら
click!

B 5/8 夏野菜の苗と種を植えました



子ども生活専攻2年生が「子どもと環境」の授業の中で夏野菜の苗と種を植えました。保育現場に就職後、子どもたちと野菜を育てるための貴重な保育実践です。どんな実がなるのでしょうか?

詳細はこちら
click!

C 5/26・29 宮城県からの学生への支援物資を配布



学生を対象として宮城県からの支援物資を配布しました。バックご飯、レトルトカレー、みそ汁、パスタ、さば缶等、持ちきれない程の支援物資を受け取る学生たちの笑顔が印象的でした。

詳細はこちら
click!

D 5/30～(全6回) 食物栄養学専攻「給食管理実習II」



給食管理実習は、栄養面を考慮した美味しい食事を、大勢の人に安全に提供することを学ぶ授業です。約100食分の食事は学内の学生・教職員が400円で購入し、美味しくいただきました。

詳細はこちら
click!

2023 4

5

E 6/10 体育祭



今年はバドミントン・バスケットボール・バレーボール・玉入れの4種目を実施。学生会の学生を中心とした実行委員が準備・当日の運営を行い、全ての学科専攻の学生が楽しめる一日となりました。

詳細はこちら
click!

F 6/17・7/16・8/6 夏のオープンキャンパス



今年もたくさんの高校生にご来場いただきました。各学科専攻の企画は毎回内容が異なり、複数回参加された方にもお楽しみいただけたのではないのでしょうか。学生スタッフも大活躍でした!

詳細はこちら
click!



体験型の企画もたくさん!

G 7月-9月 宮城球場内ビジョンに学生デザインの広告掲載



今年度、本学園は(株)楽天野球団と新規オフィシャルパートナーの契約を締結。7月から9月には月替わりで、美術表現学科4年の竹沢千陽さんと太布萌恵子さんがデザインした美術学部のプロモーション広告が掲載されました。

H 7/7 七夕祭



数年ぶりに開催した七夕祭。飲食物の提供、フォークロックサークルによる音楽ライブ、日が暮れてからは花火(手持ち)の時間。学年学科専攻問わず親睦を深められるイベントとなりました。

詳細はこちら
click!

6

I 7/25 (株)海祥×短大 産学連携事業協定



海産物の加工・流通・販売を行う(株)海祥と短大が産学連携事業協定を結びました。食物栄養学専攻の2年生による商品開発と、チリメンモスターの食育活動と一緒にすることになりました。

詳細はこちら
click!



早速新メニュー・新商品のプレゼンを行いました!

J 7/29 小中学生のための TSB ファッションカレッジ



服飾文化専攻が毎年行っている講座で、今年は昇華転写捺染の技法でオリジナルミニバッグを染色しました。受講した小中学生はオリジナルのデザインを考え、教職員のアドバイスを受けながら制作を行いました。

K 8/19・8/26・9/9 令和5年度 TSB 公開講座「ウツワをつくる」



一般の方を対象とした、陶芸作業工程の一連の流れを全て体験する講座。美術表現学科の立花布美子准教授と学生スタッフが、丁寧に指導し、夫々個性的で素敵なウツワを作り、最後は絵付けも行っていました。

L 8/26・9/2 令和5年度みやぎ県民大学 大学開放講座「調理の科学と食の安全」



県民の方を対象とした講義と実験を交えた講座。講師は食物栄養学専攻の永沼孝子教授・益田裕司准教授・岡部美喜子助手・松崎加菜助手で、学生スタッフがサポートしてくれました。

詳細はこちら
click!

8

M 8/30 (有)ジャンボンメゾン×美術 プレートプレゼン



ハムやソーセージを製造販売する(有)ジャンボンメゾンと美術表現学科が産学連携事業協定を結びました。今冬のハムのカタログギフト撮影に使用するプレートを、学生がデザイン・制作し、プレゼンテーションを行いました。

N 9/1-9/3 第70回日本栄養改善学会学術総会で研究発表



名古屋国際会議場で行われた「第70回日本栄養改善学会学術総会」に給食経営管理学研究室の4年生5名が参加。初の学会参加で緊張して本番を迎えましたが、堂々と発表しました。

詳細はこちら
click!

O 9/3 SEIBUN CAFE



高校生対象の相談会。学科専攻別に来場者と学生・教員が同じテーブルを囲みながら飾らない雰囲気できつくりとお話しをしていただきました。入試についての気になる点にもお答えしました。

詳細はこちら
click!



学生作品の見学も!

P 9/13-9/15 附属幼稚園での実習



子ども生活専攻2年次が附属の幼稚園で実習を行いました。園での実習では子どもたちとふれあいながら保育を学べる実践の機会となります。実習を経て、残り半年の学生生活の中でさらに経験を重ねていきます。

10

1 10/21sat 10/22sun 10:00-16:00

大学祭「槿花一日」

学生たちが中心となり大学祭の準備をしています。お笑いライブ(22日)・ファッションショー(21日)・野外音楽ライブ(両日)・美術学部作品展示(両日)等、盛り沢山の内容を予定。



大学祭実行委員長 坂井 誠也 さん (健康栄養学専攻3年/屋久島おおぞら高等学校出身)

僕が大学に入学した年はまさにコロナ禍で、大学祭もオンラインでの開催でした。昨年度から来場型の大学祭に戻り、これは学生時代の忘れられない思い出になるのではないかと思います。今年度の実行委員長となりました。実行委員は真面目な人が多く、各学科専攻の強みを活かした仕事を分担して、バランスよく活動しています。当日は、本学の特色ある企画「ファッションショー(服飾)」「出店(食・栄養)」「展示(美術)」「ファンタジーランド(保育・幼児教育)」を楽しんでいただきたいです。高校生の皆さんにはこれを機に「興味がある分野の力を育てられる」本学を知ってもらいたいです。



EVENT

2023.10 - 2024.3

2023年度後期の
行事をご案内します

2 12/3sun 10:00-12:00 (受付 9:30 から)

SEIBUN CAFE

受験をお考えの方もはじめての方も
気軽に何でも相談会

詳細はこちら
click!

3 2/9fri-2/14wed 10:00-19:00 (最終日 17:00 まで)

美術学部 美術表現学科 卒業制作展

会場: せんだいメディアテーク 5F ギャラリー

4 2月下旬 決まり次第 HP でお知らせします!

TSB FASHION SHOW 2024

5 3/16sat 10:00-12:30 (受付 9:30 から)

OPEN CAMPUS

来年度に向けて
本学に是非いらしてください!

詳細はこちら
click!

※上記イベントは状況により、中止・延期または内容変更になる場合がございますので、ご了承願います。

大学・短大の先生って
どんな研究をしているの?

研究 紹介

「網代輿の木部構造模型の制作・展示」

大学 美術学部 美術表現学科 落合里麻 講師



この模型は、国立歴史民俗博物館の共同研究『「聆涛閣集古帖」の総合資料学的研究』の一環で制作しました。江戸時代に描かれた『聆涛閣集古帖』は、当時の図録のような資料です。その中の1冊に描かれていた輿の図からスタートし、2018年に網代輿の原物が京都の聖護院というお寺に保管されていることがわかり、実測を行いました。その後、木部構造の研究と企画展示で展示する目的のため、模型を制作することになりました。縮尺は5分の1、使用した材は桜です。

正直、とんでもない仕事でした。曲線を多用した構造を理解すればするほど、本当にできるのか?と、疑問ばかりで、自分の手には負えないと思っていました。しかし、やってみればどうにかなるものです。